

# 台湾人気インフルエンサーが宇土市を紹介 観光体験動画をYouTubeで公開

商工観光課 観光物産係 ☎(27)3329

宇土市は、観光庁補助事業「地域観光魅力向上事業」の取り組みとして、台湾で人気のインフルエンサーズズ(Zuzu)氏による宇土市の観光体験動画を制作し、ズズ(Zuzu)氏 YouTube チャンネルで動画を公開しました。

公開日は 令和7年12月9日(火)。公開直後から大きな注目を浴びて、台湾の視聴者から多くの反応が寄せられています。

ぜひご覧ください。



Youtube リンク



動画では、

美しすぎる夕景で知られる **御輿来海岸**

海の上を歩いているように見える **長部田海床路**

国重要有形民俗文化財 **宇土の雨乞い大太鼓**

など、宇土市が誇る絶景と伝統文化が、台湾の視聴者に向けて丁寧に紹介されています。

ズズ氏からは

「美到不真実(美しすぎて現実とは思えない)」

「宇土真的讓人一來就愛上(宇土は来た瞬間に好きになった)」

といったコメントも寄せられ、台湾の視聴者から大きな共感を得ています。

## 編集後記

▽最近のマイブームは、歩いて移動すること。見慣れた道でもゆくり進むと「あ、こんなところに美味しそうなお店がー」なんて出会いがあつて、まるで冒険しているような気分になります。自分の足で「お気に入り」を見つけた楽しさは、まさに取材の原点。2026年は、この歩幅を大切に、素敵な発見をたくさんしていきたいです！(古)

▽広報プロモーション係として宇土市のPRに奮闘中。カメラで人を撮るのは好きですが、撮られるのは苦手。そんな私がNHK「はっけんテレビ」に生出演しました。本稿が皆さんの手元に届く頃には、放送から約10日。無事に終わったのか、伝説を残したのかは想像にお任せします。反省点は多め、記憶はやや薄めです。(東)

▽取材で市内の中学校を訪ねると生徒たちが私に「こんにちわ」。落ち葉を掃除するお年寄りに会釈すると、向こうから「お疲れ様です」。さわやかな宇土市。正月はお餅に全国に誇る宇土産の海苔を巻いて食べてみます。今年は午年。馬のように駆け巡ります。気分は「ノリノリ」。(祐)

▽1月号では子育て支援センターを取材しました。元気いっぱいの子どもたちに囲まれ、こちらまで遊びに来た気分。そこで出会った4歳の女の子から「うちの保育園にはギャルがいるんだよ」と衝撃の情報が。さらに推しはsnowmanらしく、28歳の私と推し活の会話が成立してしまいました。私も負けないように流行を追いかけて、今年もあちこち取材に走ります。(松)

(※12月10日受付分までを掲載)

市社協に次の方々から寄付がありました。  
厚く御礼申し上げますとともに故人のご冥福をお祈りいたします。(敬称略)

▽走潟町	高野弘美	亡母	小山スエカ	(九三)
▽岩古曾町	木村里美	亡夫	広行	(五九)
▽長浜町	本田久美	亡父	宮本逸敏	(八九)
▽網津町	白井光則	亡母	信子	(九五)
▽戸口町	浜田講和	亡母	濱田モエ	(九五)
▽岩古曾町	土本愛子	亡夫	明	(七七)
▽古保里町	野口浩則	亡母	美代子	(七七)
▽善道寺町	鈴木順也	亡父	真也	(八四)
▽石小路町	吉村和子	亡妻	哲信	(八三)
▽長浜町	中島通勝	亡妻	富子	(八二)
▽椿原町	横谷みす子	亡母	修	(七七)
▽境目町	田中一昭	亡夫	信子	(八七)
▽網津町	上田テル子	亡妻	春男	(八七)
▽本町一丁目	沖 雄太郎	亡母	松子	(八三)
▽住吉町	柏木哲弥	亡母	朗子	(八三)
▽神合町	北吉孝久	亡母	チツ子	(八九)
▽走潟町	西本孝一	亡母	ヨシコ	(九三)
▽一里木町	東矢美保子	亡母	田代淑子	(二〇)
	葉玉一世	亡夫	新太郎	(七二)

## 香典返し

